

官民協働型の公園整備・管理において  
市民団体が担う役割の可能性  
— 堺自然ふれあいの森を事例として —



緑地計画学 藤本美佳

# 1章 研究の背景と目的

## □背景

近年、官民協働の公園づくりの事例が増えてきている。

### ・既往研究

木下(2013)

1960年代:各自治体で公園愛護会制度が創設  
→管理面で公園における官民協働が進む

1990年代:官民協働の議論が盛んになる

2003年:指定管理者制度

→官民協働の公園管理の普及に拍車をかけた

小野(1997)

1979年:世田谷区の羽根木プレーパーク開園  
→計画への住民参加の最も早い例

1994年:世田谷区のねこじゃらし公園が開園  
→地域住民が参加するワークショップによって設計が進められた

整備や管理での市民参画は見られる  
→整備と管理の段階が分断されていることが課題

堺自然ふれあいの森は、典型的な里山保全型の都市公園であり、開園前の計画、設計から施工段階を経て、公園開園後も継続的に官民協働で公園づくりが進められている先進事例である。

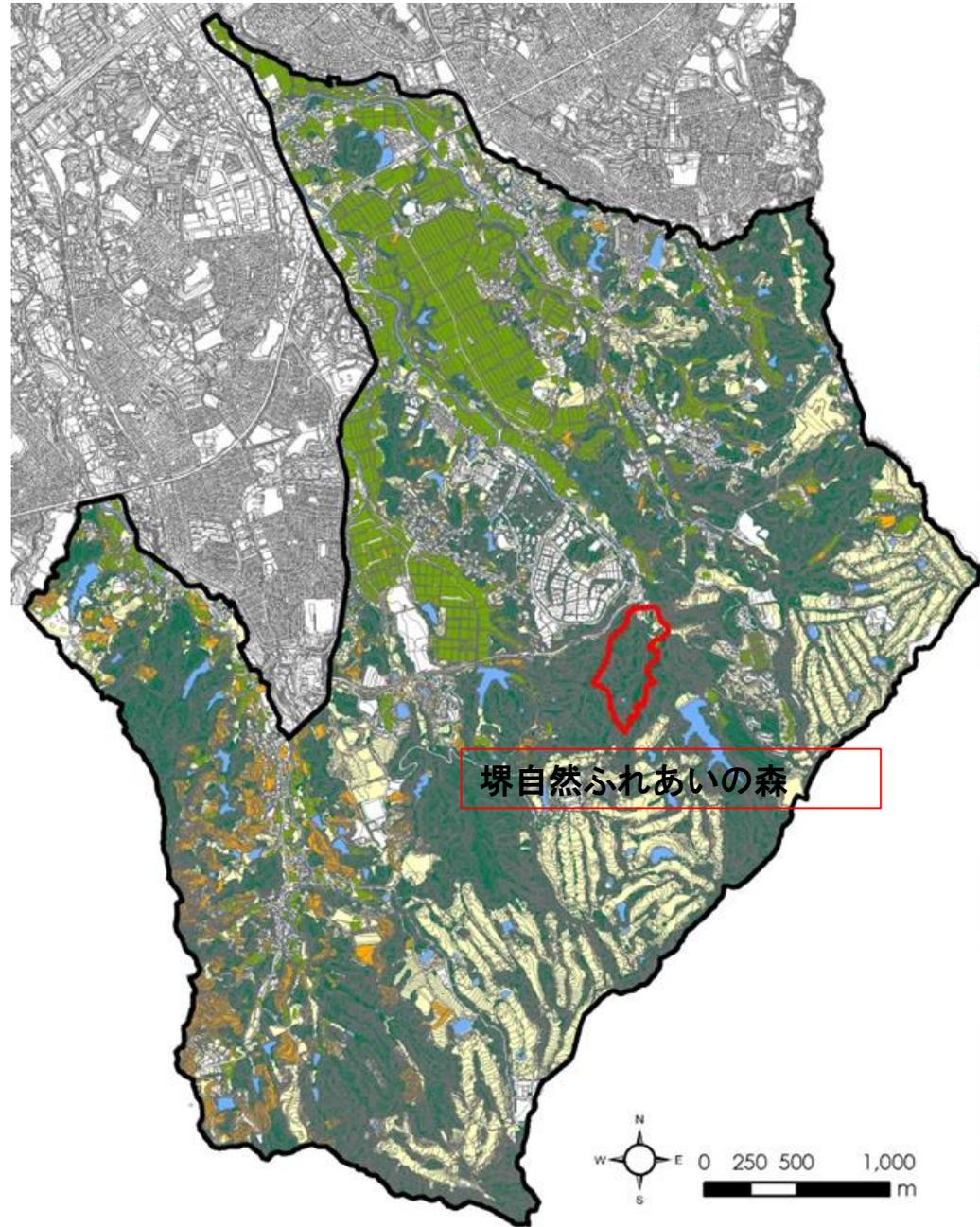
## □目的

堺自然ふれあいの森の公園づくりに携わっている市民団体「いっちゃんクラブ」の活動の経緯を明らかにすることで、公園整備・管理において担った役割を明らかにし、今後の官民協働型の公園づくりの可能性を探る

# 1章 研究の背景と目的

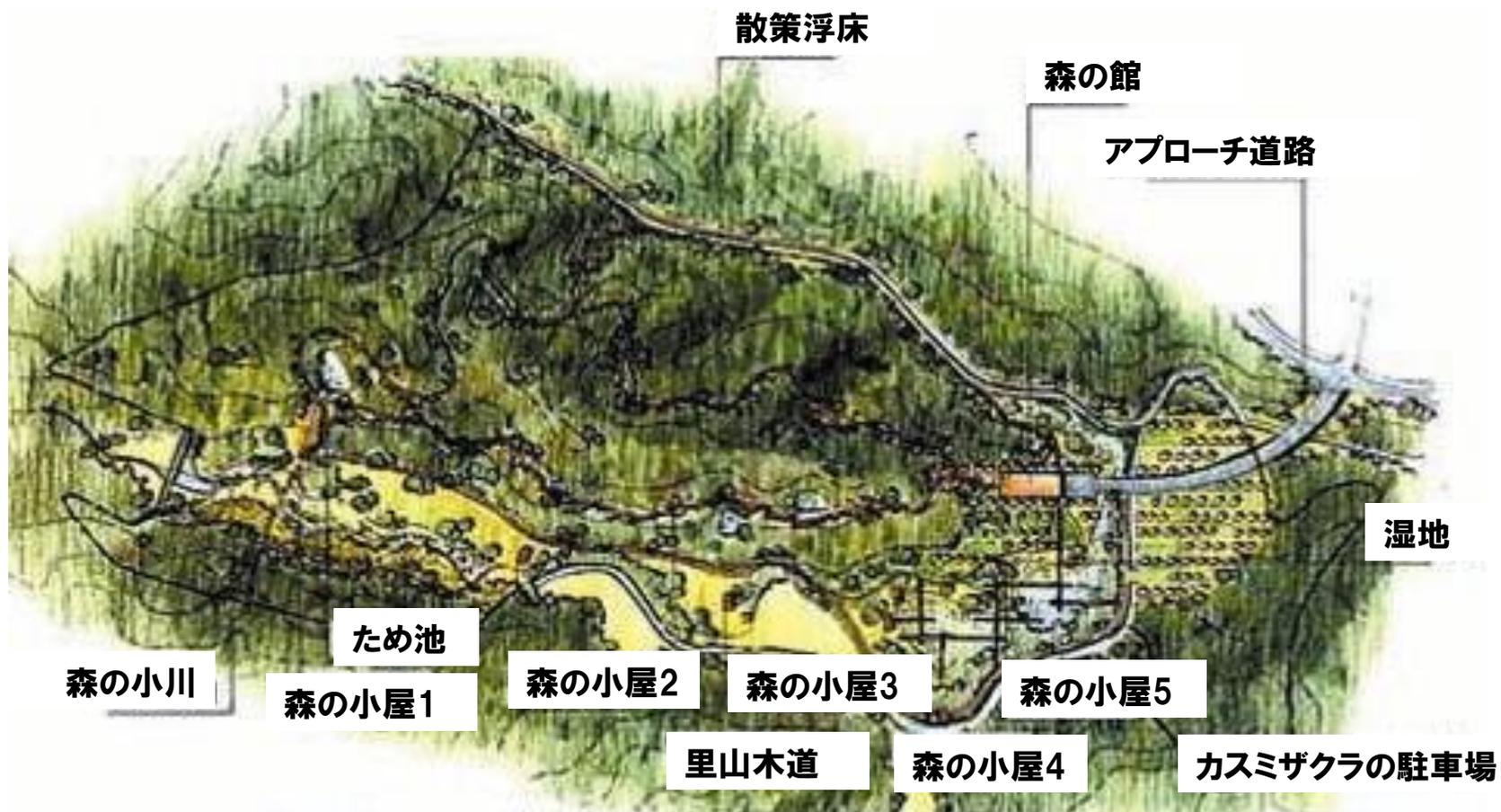
## □堺自然ふれあいの森の概要

- ・堺市の南部丘陵地に位置する都市公園
- ・面積:17.2ha
- ・公園として整備される前は、放棄された里山と農地
- ・2006年4月開園

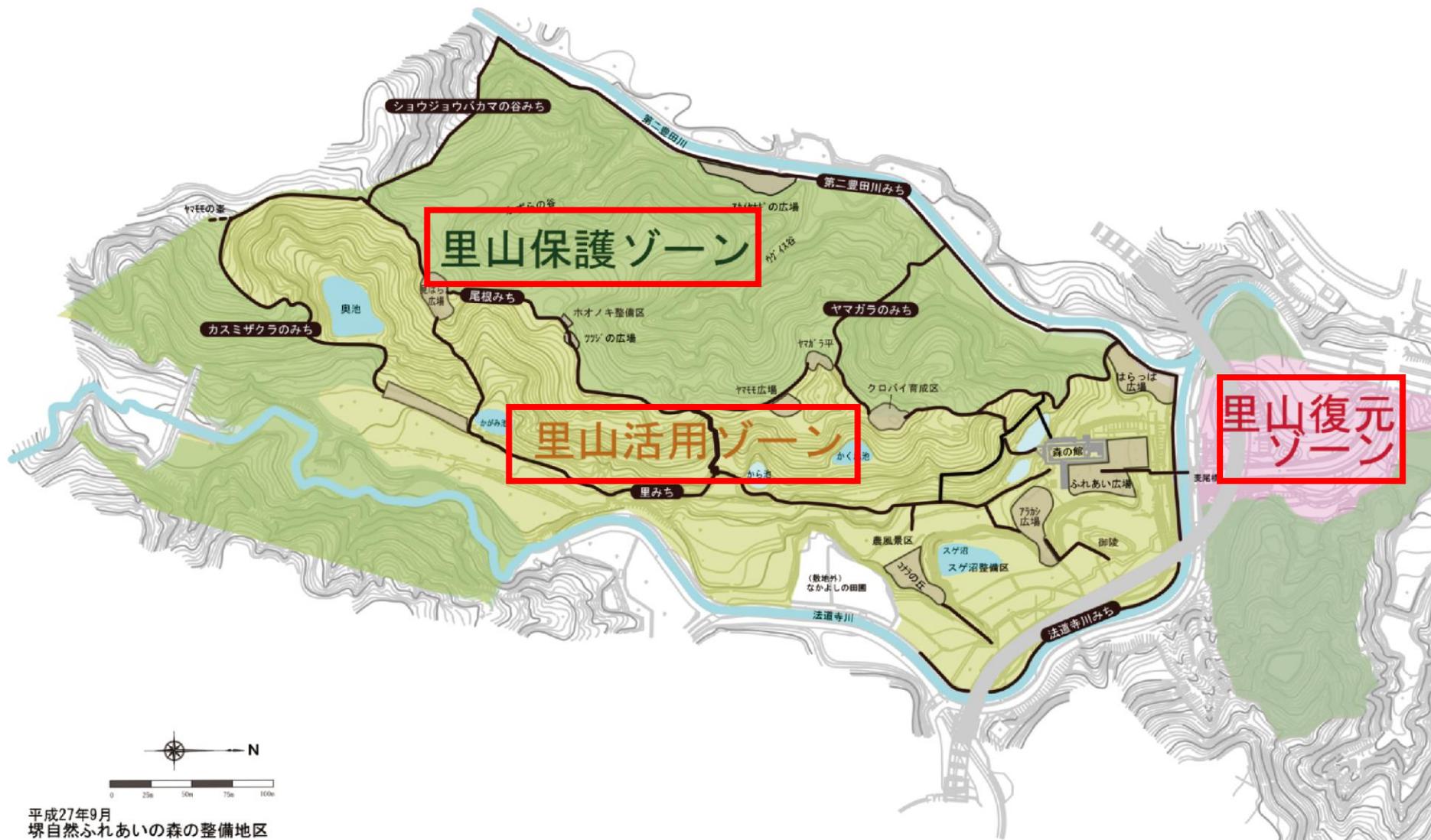


## 基本理念

堺自然ふれあいは森の整備開始時には「森の学校」を基本理念として、人と自然との新しい付き合い方を模索する場となるように市民参画に基づいて、継続的な公園づくりが行われている



## 基本的な整備の方向性



# 1章 研究の背景と目的

## □論文の構成

第1章: 研究背景と目的

第2章: 本研究の解析の枠組みと解析対象の特定

→ 公園整備・管理の一般的な項目整理と市民団体の活動の特定

第3章: 市民団体の活動の変遷

・各年度の市民団体の活動(活動回数・時間・人工・場所)

・一般的な公園整備・管理に関わる項目で市民団体の活動を分類

→ 進行段階ごとに市民団体が担った役割を明確化

第4章

・官民協働型の公園整備・管理において市民団体が担う役割の可能性

### □本研究の解析の枠組みの検討

公園整備に関わる一般的な項目：

「公園緑地マニュアル」(2012年：一般社団法人日本公園緑地協会発行)

公園管理に関わる一般的な項目：

「公園管理ガイドブックー公園を活かし育てる総合手引きー」

(2005年：一般財団法人公園財団)

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

### □一般的な公園整備に関する項目の整理

#### 「公園緑地マニュアル」の目次

1章	公園緑地の意義
2章	公園緑地制度の発展
3章	公園緑地施策体系
4章	長期計画等
5章	公園緑地のマスタープランと都市計画制度
6章	都市公園
7章	国営公園
8章	緑地の保全
9章	緑地の推進
10章	国庫補助制度等
11章	多様な事業手法の活動による公園緑地の整備
12章	公園緑地関係税制
13章	計画・設計技術
14章	施工管理・技術開発
15章	公園緑地に関する法律
16章	資料編

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

### □一般的な公園整備に関する項目の整理

#### 「公園緑地マニュアル」の目次

1章	公園緑地の意義
2章	公園緑地制度の発展
3章	公園緑地施策体系
4章	長期計画等
5章	公園緑地のマスタープランと都市計画制度
6章	都市公園
7章	国営公園
8章	緑地の保全
9章	緑地の推進
10章	国庫補助制度等
11章	多様な事業手法の活動による公園緑地の整備
12章	公園緑地関係税制
13章	計画・設計技術
14章	施工管理・技術開発
15章	公園緑地に関する法律
16章	資料編

中分類	小分類
基本構想	計画の意義の明確化 立地条件の解析 条件の設定 基本構想の作成 事業化の検討 基本構想説明書の作成
基本計画	現況調査 敷地分析 計画内容の検討及び方針の設定 基本計画図の作成 概算工事費の算出 基本計画説明書の作成
基本設計	設計内容の検討 基本設計図の作成 概算工事費の算出 基本設計説明書の作成
実施設計	実施設計の検討 実施設計図の作成 工事仕様書の作成 数量計算 工事費の算出

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

### □一般的な公園整備に関する項目の整理

#### 「公園緑地マニュアル」の目次

1章	公園緑地の意義
2章	公園緑地制度の発展
3章	公園緑地施策体系
4章	長期計画等
5章	公園緑地のマスタープランと都市計画制度
6章	都市公園
7章	国営公園
8章	緑地の保全
9章	緑地の推進
10章	国庫補助制度等
11章	多様な事業手法の活動による公園緑地の整備
12章	公園緑地関係税制
13章	計画・設計技術
14章	施工管理・技術開発
15章	公園緑地に関する法律
16章	資料編

中分類	小分類
基盤整備	敷地造成工 公園土工
	植栽基盤工 法面工
	軽量盛土工 擁壁工
	公園カルバート工
植栽	植栽工 移植工
	樹木整姿工
施設整備	給水整備工 雨水排水整備工
	電気整備工 污水排水整備工
	園路広場整備工
	修景施設整備工
	遊戯施設整備工
	サービス施設整備工
	管理施設整備工
	建築施設組立設置工
	施設仕上げ工
	グラウンド・コート整備
スタンド整備工	
グラウンド・コート施設整備工	
自然育成	自然育成施設工
	自然育成植栽工
技術開発	
その他	

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

### □一般的な公園管理に関する項目の整理

#### 「公園管理ガイドブック」の目次

1章	公園管理の目的
2章	維持管理
3章	運営管理
4章	法令管理
5章	公園管理と安全対策
6章	公園管理における市民参加・協働
7章	公園管理体制・管理財政

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

### □一般的な公園管理に関する項目の整理

#### 「公園管理ガイドブック」の目次

1章	公園管理の目的
2章	維持管理
3章	運営管理
4章	法令管理
5章	公園管理と安全対策
6章	公園管理における市民参加・協働
7章	公園管理体制・管理財政

中分類	小分類	
植物管理	樹木管理	樹林管理
	芝生管理	草花管理
	花壇管理	花畑管理
	野草管理	草地管理
	自然資源の保全・公園内の里山管理	
	自然資源の保全・水辺ビオトープ管理	
	自然資源の保全・緑のリサイクルへの取組み	
施設管理	その他	
	施設点検	施設修繕
	衛生管理	遊具の安全管理
清掃	ごみ処理	植栽地等清掃
	建物清掃	工作物清掃

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

### □一般的な公園管理に関する項目の整理

#### 「公園管理ガイドブック」の目次

1章	公園管理の目的
2章	維持管理
3章	運営管理
4章	法令管理
5章	公園管理と安全対策
6章	公園管理における市民参加・協働
7章	公園管理体制・管理財政

中分類	小分類
情報収集	利用情報
	管理情報
	整備情報 周辺環境情報
情報提供	参考情報
	基本情報
	利用情報 管理情報
イベント	公園・緑化イベント
	文化イベント
	スポーツイベント
	子どもの遊びイベント
	自然体験イベント 等
プログラム	自然体験・環境学習プログラム
	農業体験・里山体験プログラム
	遊びプログラム
	レクリエーションプログラム
	文化・教養プログラム 等
バリアフリーの推進	
利用指導	法令等で禁止されている行為の禁止及び注意
	危険行為・迷惑行為の禁止及び注意
	特殊な施設または危険を伴う施設の正しい利用方法の指導
利用調整	
運動施設等の運営	運動施設
	キャンプ場等

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

### □新規項目の追加

#### 近年の公園整備・管理の動向

: 1993年に開園した横浜市舞岡公園では、市民が水田を復元し、農作業体験プログラムが行われるなど、都市住民が農作業を行うような事例が増えている

中分類	小分類
基盤整備	敷地造成工
	公園土工
	植栽基盤工
	農地基盤工
	法面工
	軽量盛土工
	擁壁工
	公園カルバート工

中分類	小分類
植物管理	樹木管理
	樹林管理
	芝生管理
	草花管理
	花壇管理
	花畑管理
	野草管理
	草地管理
	農地管理
	自然資源の保全 公園内の里山管理
	自然資源の保全 水辺ビオトープ管理
	自然資源の保全 緑のリサイクルへの取組み
	その他

### □新規項目の追加

#### 近年の公園整備・管理の動向

:指定管理者にNPO法人が参画するなど、公園管理において市民団体の参画が進んでいる

大分類	中分類	小分類
団体運営	組織運営	会議
		広報
	人材育成	内部研修
		次世代育成

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

	大分類
整備	計画 ・設計技術
	施工管理 ・技術開発
管理	維持管理
	運営管理
	団体運営

大分類	中分類	小分類
計画 ・設計技術	基本構想	計画の意義の明確化 立地条件の解析 条件の設定 基本構想の作成 事業化の検討 基本構想説明書の作成
	基本計画	現況調査 敷地分析 計画内容の検討及び方針の設定 基本計画図の作成 概算工事費の算出 基本計画説明書の作成
	基本設計	設計内容の検討 基本設計図の作成 概算工事費の算出 基本設計説明書の作成
	実施設計	実施設計の検討 実施設計図の作成 工事仕様書の作成 数量計算 工事費の算出

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

	大分類
整備	計画 ・設計技術
	施工管理 ・技術開発
管理	維持管理
	運営管理
	団体運営

大分類	中分類	小分類
施工管理 ・技術開発	基盤整備	敷地造成工
		公園土工
		植栽基盤工
		農地基盤工
		法面工
		軽量盛土工
	植栽	擁壁工
		公園カルバート工
	施設整備	植栽工
		移植工
樹木整姿工		
給水整備工		
雨水排水整備工		
汚水排水整備工		
電気整備工		
園路広場整備工		
修景施設整備工		
遊戯施設整備工		
グラウンド・コート整備	サービス施設整備工	
	管理施設整備工	
	建築施設組立設置工	
自然育成	施設仕上げ工	
	グラウンド・コート舗装工	
技術開発	スタンド整備工	
	グラウンド・コート施設整備工	
その他	自然育成施設工	
	自然育成植栽工	

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

	大分類
整備	計画 ・設計技術
	施工管理 ・技術開発
管理	維持管理
	運営管理
	団体運営

大分類	中分類	小分類
維持管理	植物管理	樹木管理
		樹林管理
		芝生管理
		草花管理
		花壇管理
		花畑管理
		野草管理
		草地管理
		農地管理
		自然資源の保全 公園内の里山管理
		自然資源の保全 水辺ビオトープ管理
		自然資源の保全 緑のリサイクルへの取組み
		その他
施設管理	施設管理	施設点検
		施設修繕
		遊具の安全管理
		衛生管理
清掃	清掃	植栽地等清掃
		ごみ処理
		建物清掃
		工作物清掃

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

	大分類
整備	計画 ・設計技術
	施工管理 ・技術開発
管理	維持管理
	運営管理
	団体運営

大分類	中分類	小分類
運営管理	情報収集	利用情報 管理情報 整備情報 周辺環境情報 参考情報
	情報提供	基本情報 利用情報 管理情報
	イベント	公園・緑化イベント 文化イベント スポーツイベント 子どもの遊びイベント 自然体験イベント 自然鑑賞イベント 地域イベント 物販イベント 大型集客イベント その他
	プログラム	自然体験・環境学習プログラム 農業体験・里山体験プログラム 遊びプログラム レクリエーションプログラム 文化・教養プログラム 健康づくり・スポーツプログラム 福祉プログラム その他
	バリアフリーの推進	
	利用指導	法令等で禁止されている行為の禁止及び注意 危険行為・迷惑行為の禁止及び注意 特殊な施設または危険を伴う施設の正しい利用方法の指導
	利用調整	
運動施設等の運営	運動施設 キャンプ場等	

## 2章 一般的な公園整備・管理項目の整理

	大分類
整備	計画 ・設計技術
	施工管理 ・技術開発
管理	維持管理
	運営管理
	団体運営

大分類	中分類	小分類
団体運営	組織運営	会議
		広報
	人材育成	内部研修
		次世代育成

# 市民活動の特定

## □いっちゃんクラブの月例報告書

月	日	開始時間	終了時間	参加人数	活動内容(素データ表記)	
4	1	9:30	14:30	13	樹林管理活動	コナラ、クロバイの移植、カキノキの接ぎ木
4	3	9:30	14:10	15	農作業体験活動	学習区耕耘・畝立て他
4	6	10:00	12:00	29	「開園記念イベント」春のふれあいの森まつり	3班に分かれ、しいたけ菌打ち、クラフト体験、森の散策(雨のため後2班は生きものカルタ取り)を実施
4	6	13:00	16:00	8	クラフト教室	4月定例 こいのぼり、とりの親子、ツル&カメ等
4	8	9:30	14:50	13	調査研究活動	スゲ沼観察路延長作業、雑草除去
4	10	9:30	14:30	16	農作業体験活動	カボチャ直播畑の準備・播種、田圃畝の刈払い他
4	10	10:30	12:00	3	広報活動	総会資料・あらかしひろばの発送
4	12	10:00	12:00	8	お花摘みと竹花瓶づくり	花摘みと花束作り、花瓶作り、はったい粉と麦茶の喫食
4	15	9:30	14:30	15	樹林管理活動	シリブカガシ林の整備
4	17	9:30	14:30	21	農作業体験活動	C・D区畝立て、キュウリ播種、水路脇刈払い他
4	19	9:30	12:00	4	環境学習活動	森の学習の準備
4	19	13:00	15:00	4	森の学習(春の草花観察)	植物と昆虫の共進関係を学習し、いろいろな形の花を観察
4	22	9:30	14:20	16	調査研究活動	観察路延長部分完成、雑草除去、山すそ管理区①のネザサ刈り
4	24	9:30	14:30	24	農作業体験活動	サトイモ植付け、ナバナ整理、野菜の手入れ他
4	26	9:30	14:30	40	全体活動	NPOいっちゃんクラブ総会、森の散策、懇談会
4	27	13:00	16:00	6	クラフト教室	GW特別 こいのぼり、とりの親子、ドラえもん等

・活動内容:公園整備・管理項目、活動数、活動時間、人工、活動場所

# 市民活動の特定

## □いっちゃんクラブの月例報告書

月	日	開始時間	終了時間	参加人数	活動内容(素データ表記)	
4	1	9:30	14:30	13	樹林管理活動	コナラ、クロバイの移植、カキノキの接ぎ木
4	3	9:30	14:10	15	農作業体験活動	学習区耕耘・畝立て他
4	6	10:00	12:00	29	「開園記念イベント」春のふれあいの森まつり	3班に分かれ、しいたけ菌打ち、クラフト体験、森の散策(雨のため後2班は生きものカルタ取り)を実施
4	6	13:00	16:00	8	クラフト教室	4月定例 こいのぼり、とりの親子、ツル&カメ等
4	8	9:30	14:50	13	調査研究活動	スゲ沼観察路延長作業、雑草除去
4	10	9:30	14:30	16	農作業体験活動	カボチャ直播畑の準備・播種、田圃畝の刈払い他
4	10	10:30	12:00	3	広報活動	総会資料・あらかしひろばの発送
基礎データ化			2:00	8	お花摘みと竹花瓶づくり	花摘みと花束作り、花瓶作り、はったい粉と麦茶の喫食

活動内容	公園整備・管理項目	活動数	活動時間	人工	活動場所
スゲ沼観察路延長部分完成、雑草除去	園路広場整備工	1	1.92	31	スゲ沼
山すそ管理区①のネザサ刈り	公園内の里山管理	1	1.92	31	山すそ管理区

4	22	9:30	14:20	16	調査研究活動	祭 観察路延長部分完成、雑草除去、山すそ管理区①のネザサ刈り
4	24	9:30	14:30	24	農作業体験活動	サトイモ植付け、ナバナ整理、野菜の手入れ他
4	26	9:30	14:30	40	全体活動	NPOいっちゃんクラブ総会、森の散策、懇談会
4	27	13:00	16:00	6	クラフト教室	GW特別 こいのぼり、とりの親子、ドラえもん等

・活動内容:公園整備・管理項目、活動数、活動時間、人工、活動場所

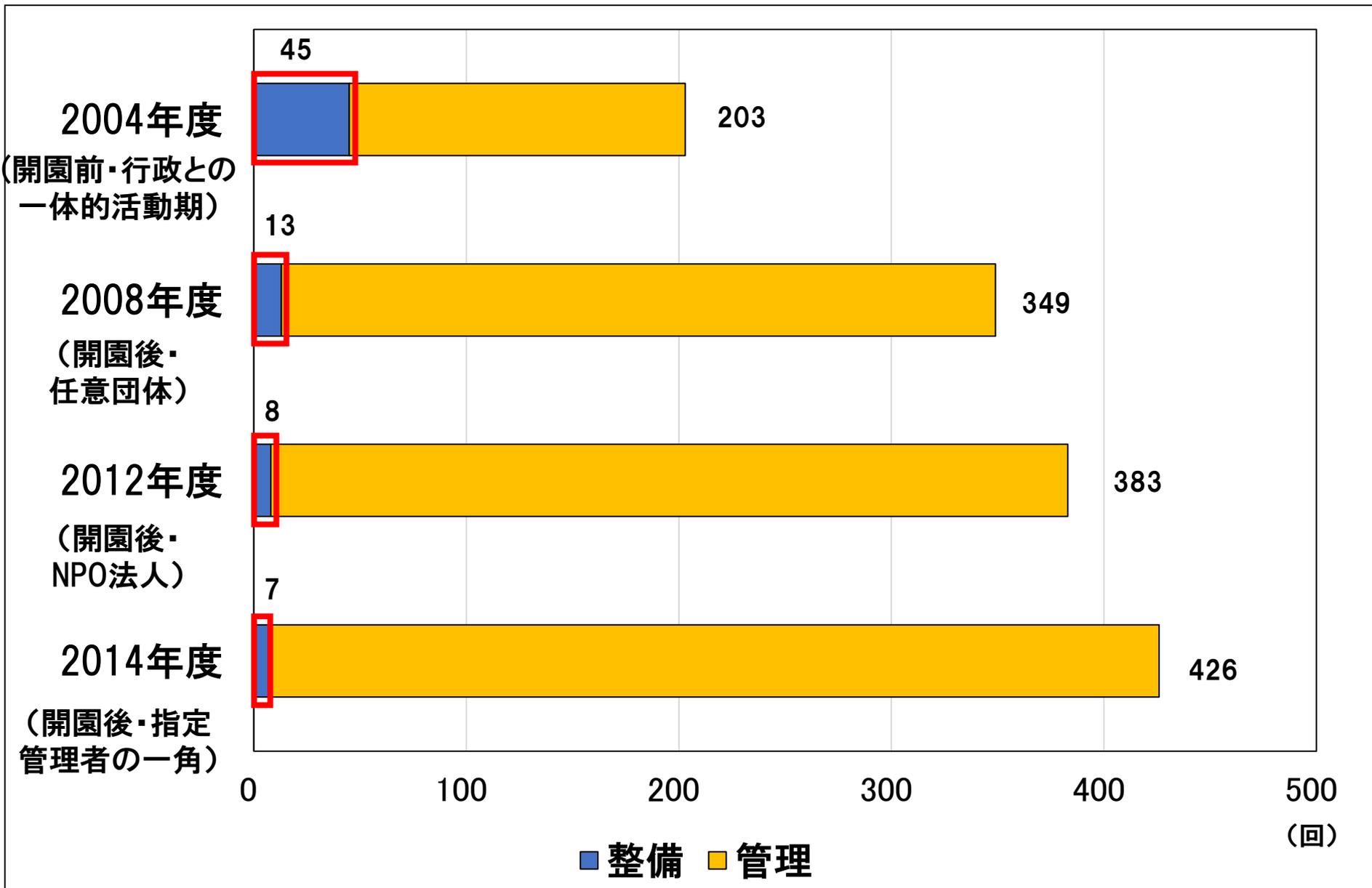
## □2章 市民団体の活動の特定

### □堺自然ふれあいの森・いっちゃんクラブの沿革

区分	年・月	運営形態		
開園前	2001年	6月	ふれあいの森基本計画・設計に着手(公募式プロポーザル式)	
	2001年	8月	(仮称)堺自然ふれあいの森管理運営検討会を設置 構成:市民委員5名、学識経験者、専門家、行政	
	2002年	3月	(仮称)堺自然ふれあいの森管理運営準備委員会を設置 構成:市民30名、市職員、学識経験者、学生	
	2003年	6月	堺自然ふれあいの森委員会に改称 →開園前の行政と一体となった活動が本格的にスタート	開園前・行政と一体で活動 :2004年度
	2005年	6月	任意団体いっちゃんクラブに改称 →市民組織の自立化 会員数:56名	
開園後	2006年	4月	企業の共同事業体が指定管理者として運営管理を受託する形で 堺自然ふれあいの森開園 いっちゃんクラブは任意団体として活動を継続	開園後・任意団体:2008年度
	2009年	1月	NPO法人いっちゃんクラブの設立	NPO法人化後:2012年度
	2014年	4月	NPO法人いっちゃんクラブと企業の共同体・ふれあいの森パートナーズ が指定管理業務を受託	企業との共同体で指定管理業務を受託:2014年度

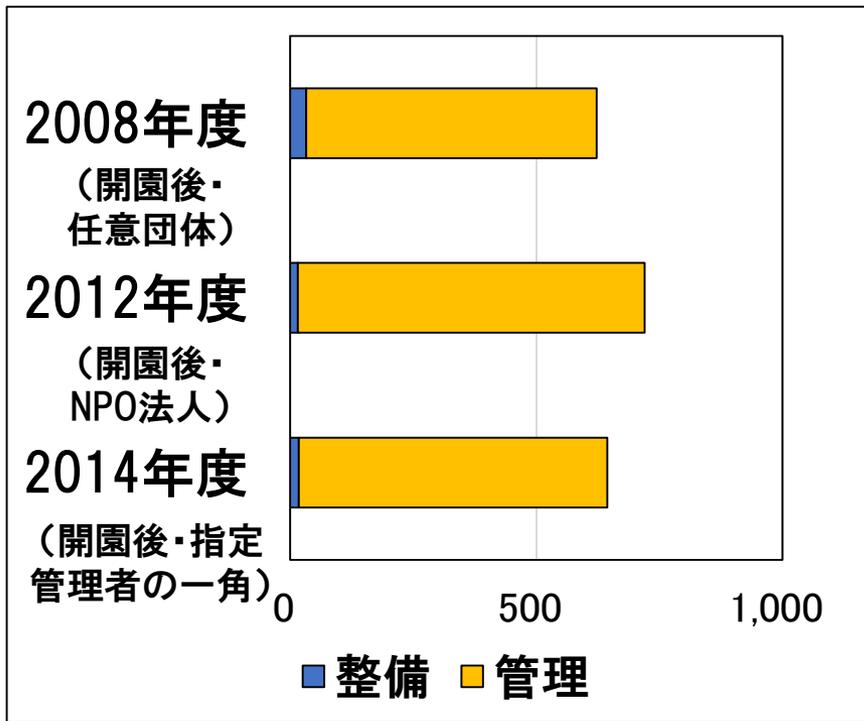
### 3章 市民団体の活動の変遷:活動内容

□各年度の活動数(全体)

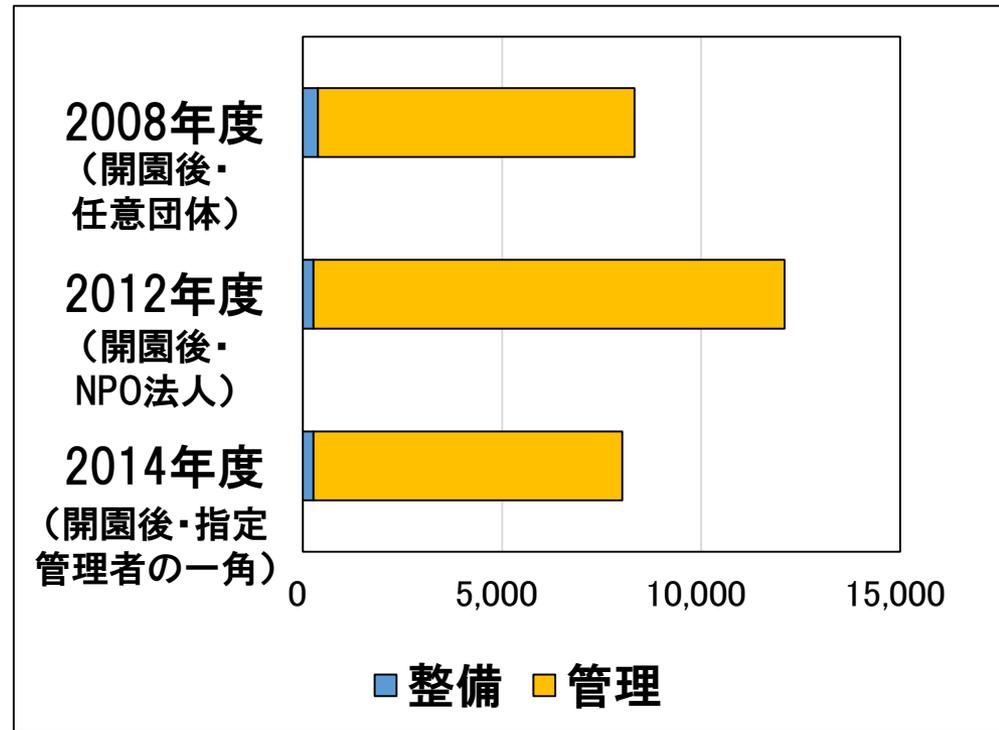


### 3章 市民団体の活動の変遷:活動内容

□各年度の活動時間と人工(全体)



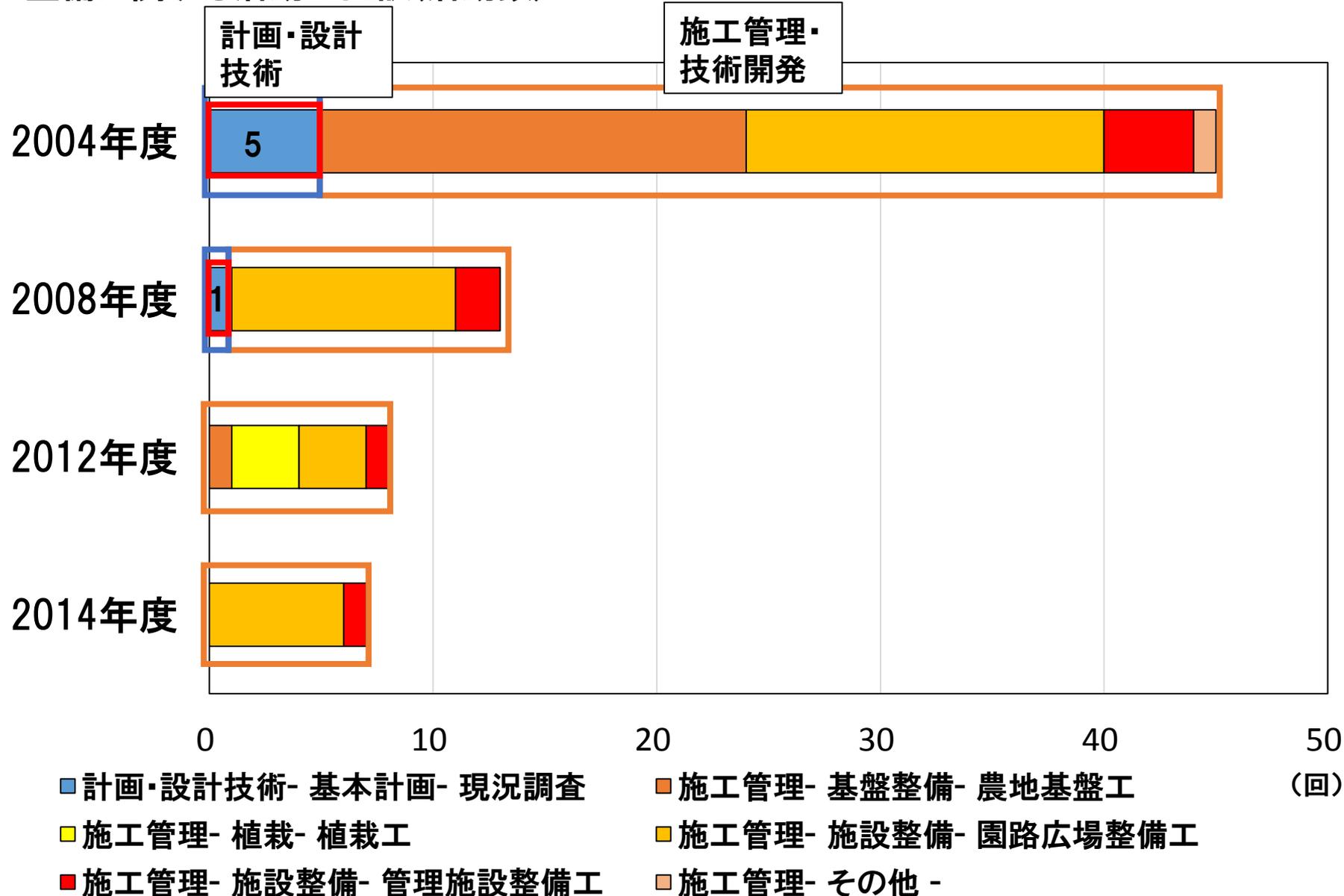
活動時間



人工

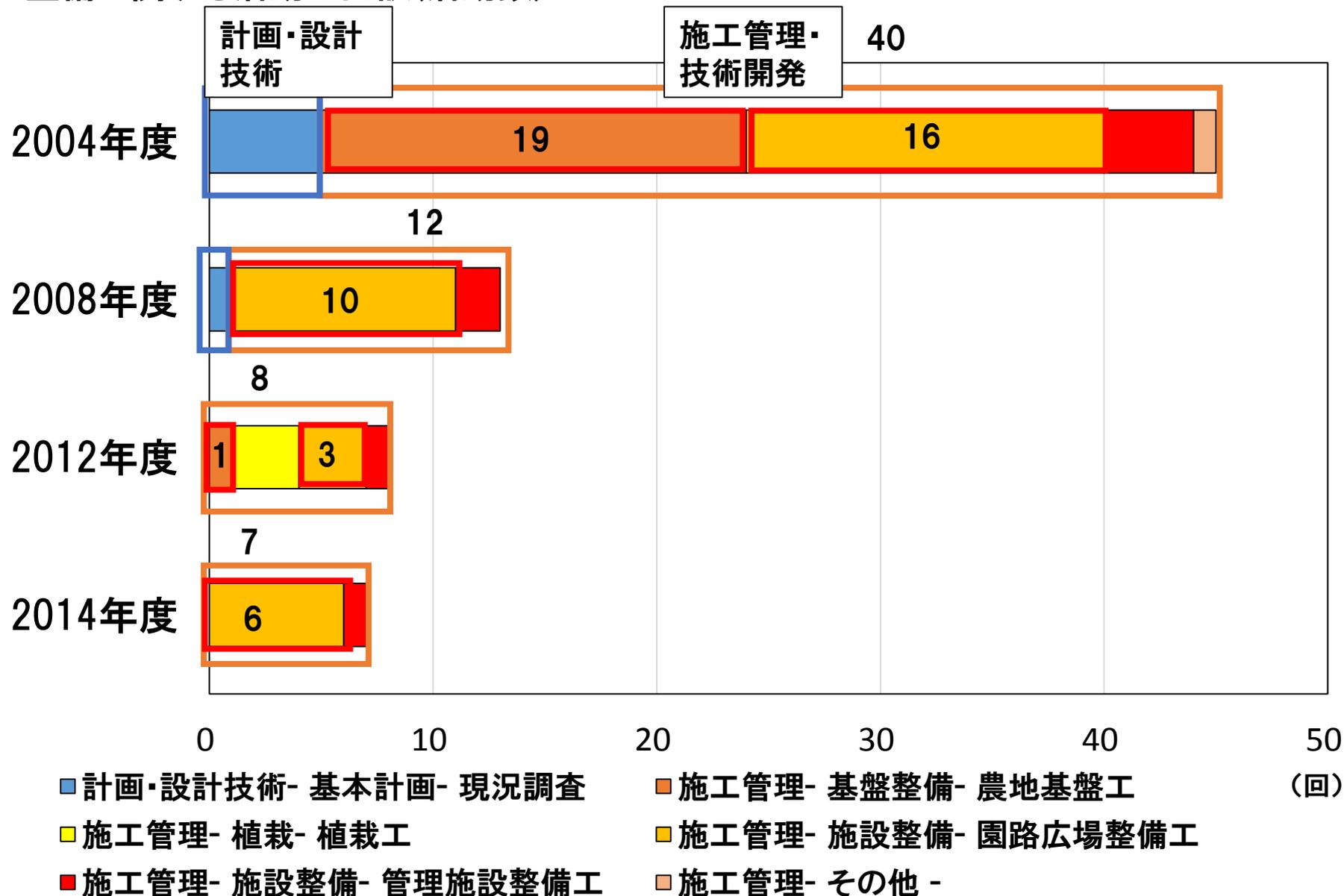
### 3章 市民団体の活動の変遷:活動内容

□整備に関する活動の内訳(活動数)



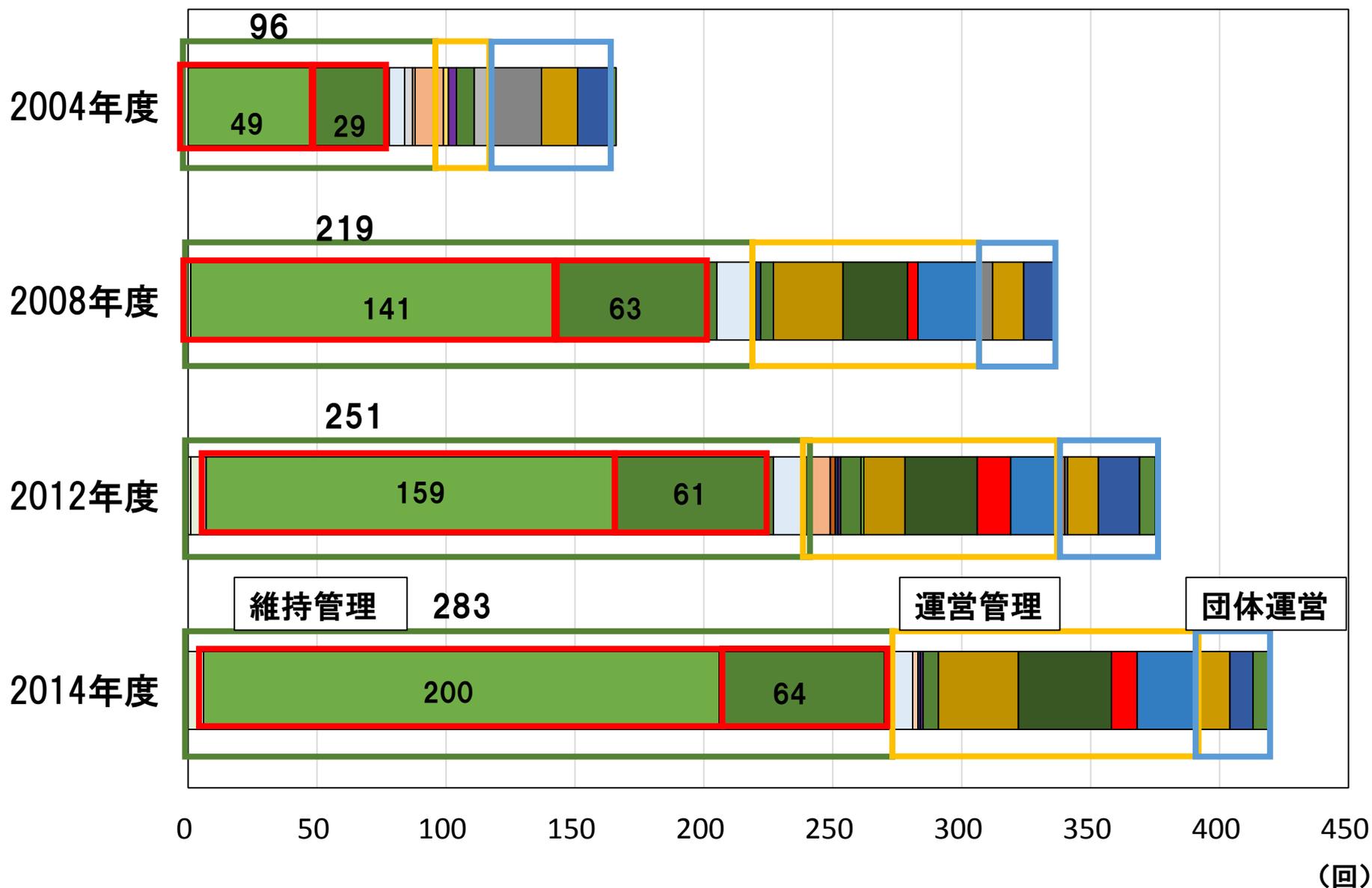
### 3章 市民団体の活動の変遷:活動内容

□整備に関する活動の内訳(活動数)



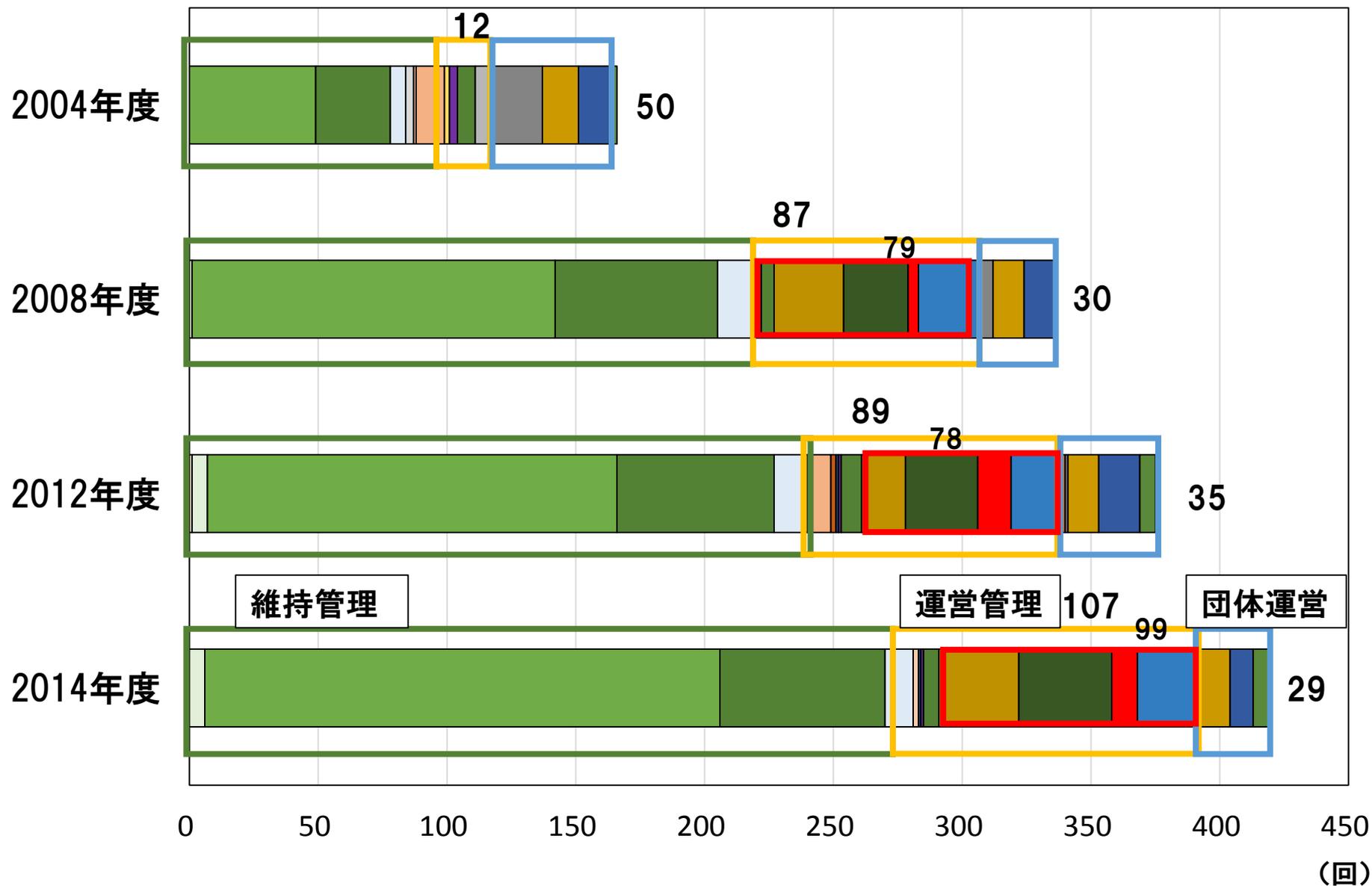
### 3章 市民団体の活動の変遷:活動内容

□管理に関する活動の内訳(活動数)

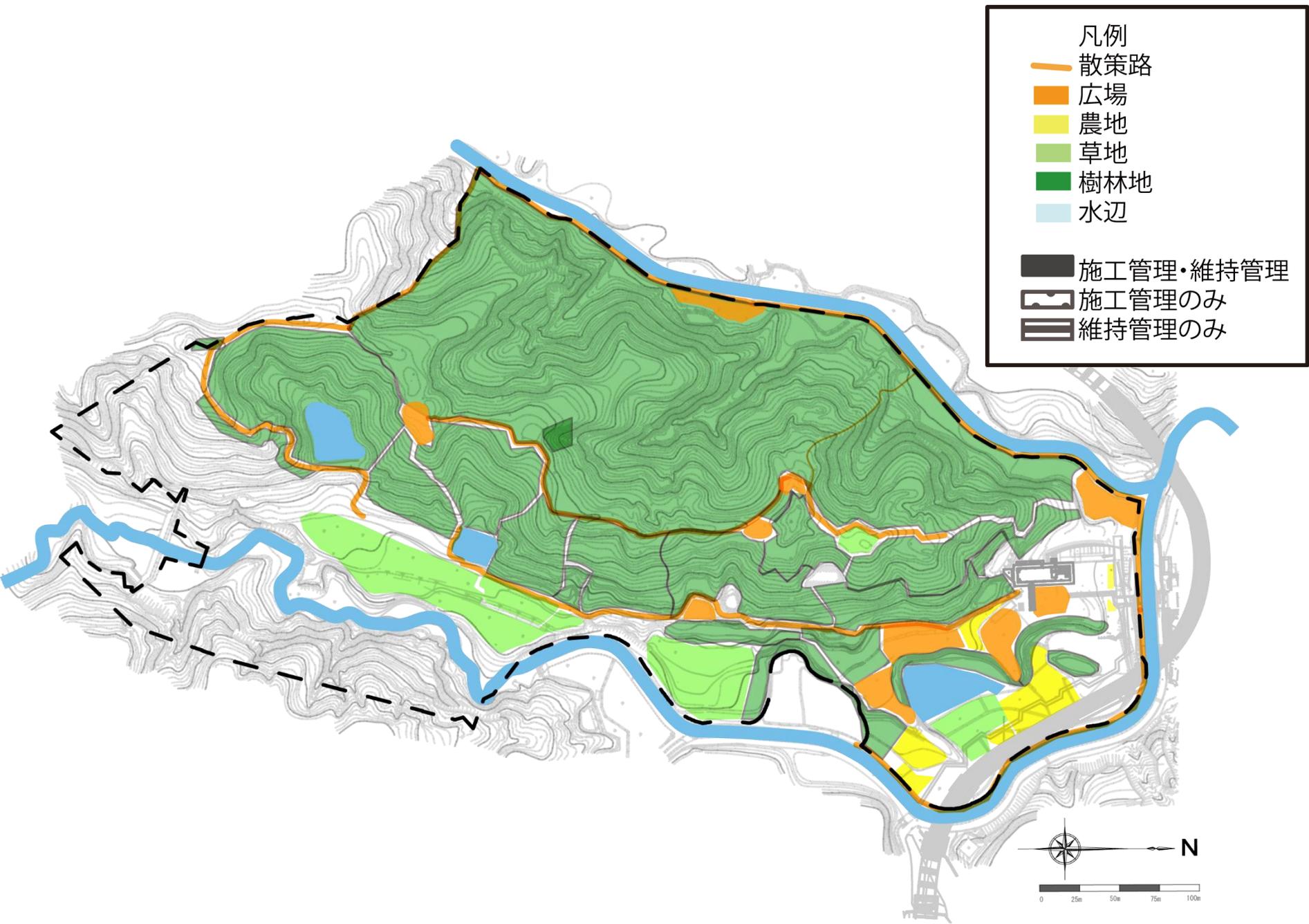


### 3章 市民団体の活動の変遷:活動内容

□管理に関する活動の内訳(活動数)

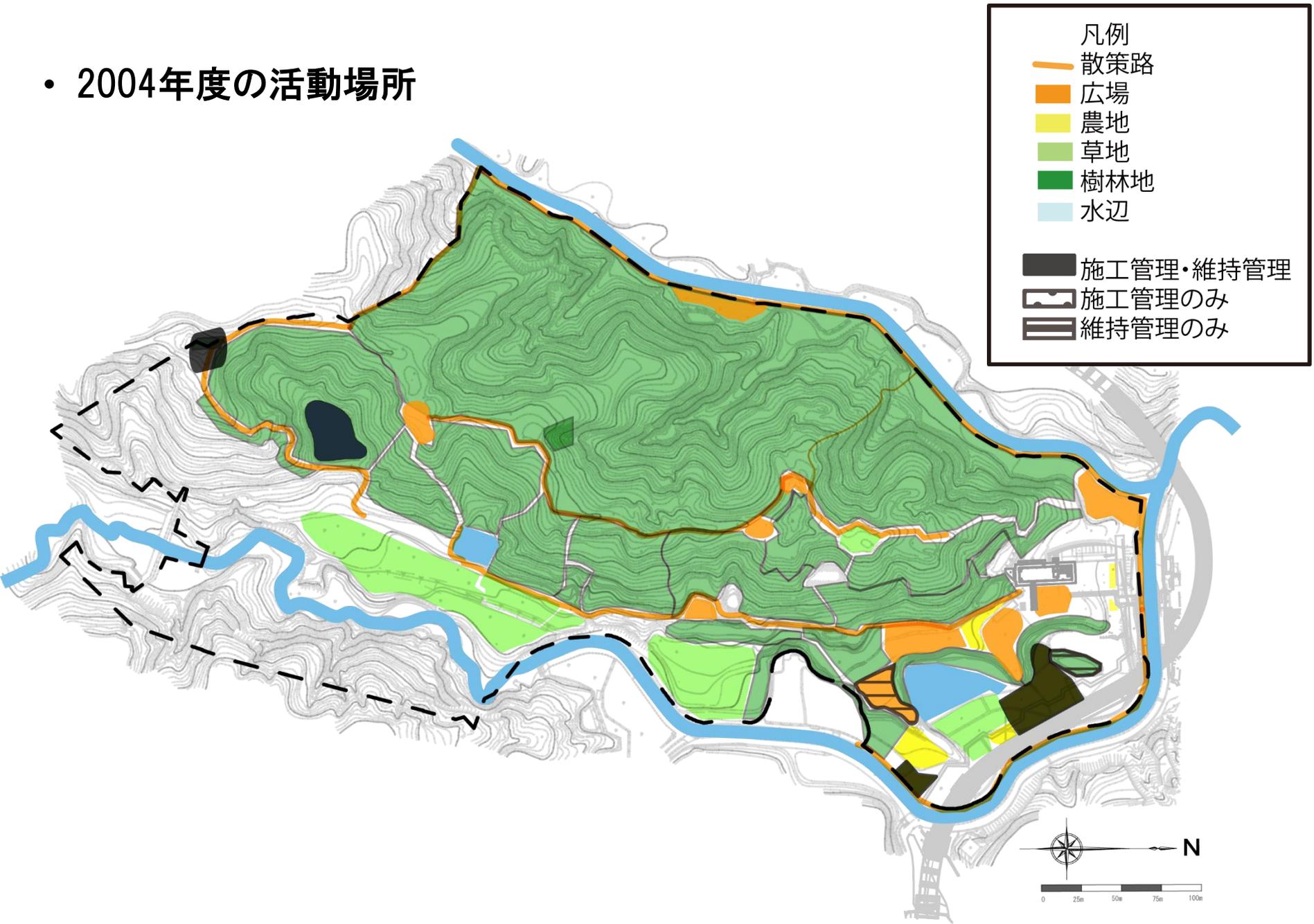


### 3章 市民団体の活動の変遷:活動場所



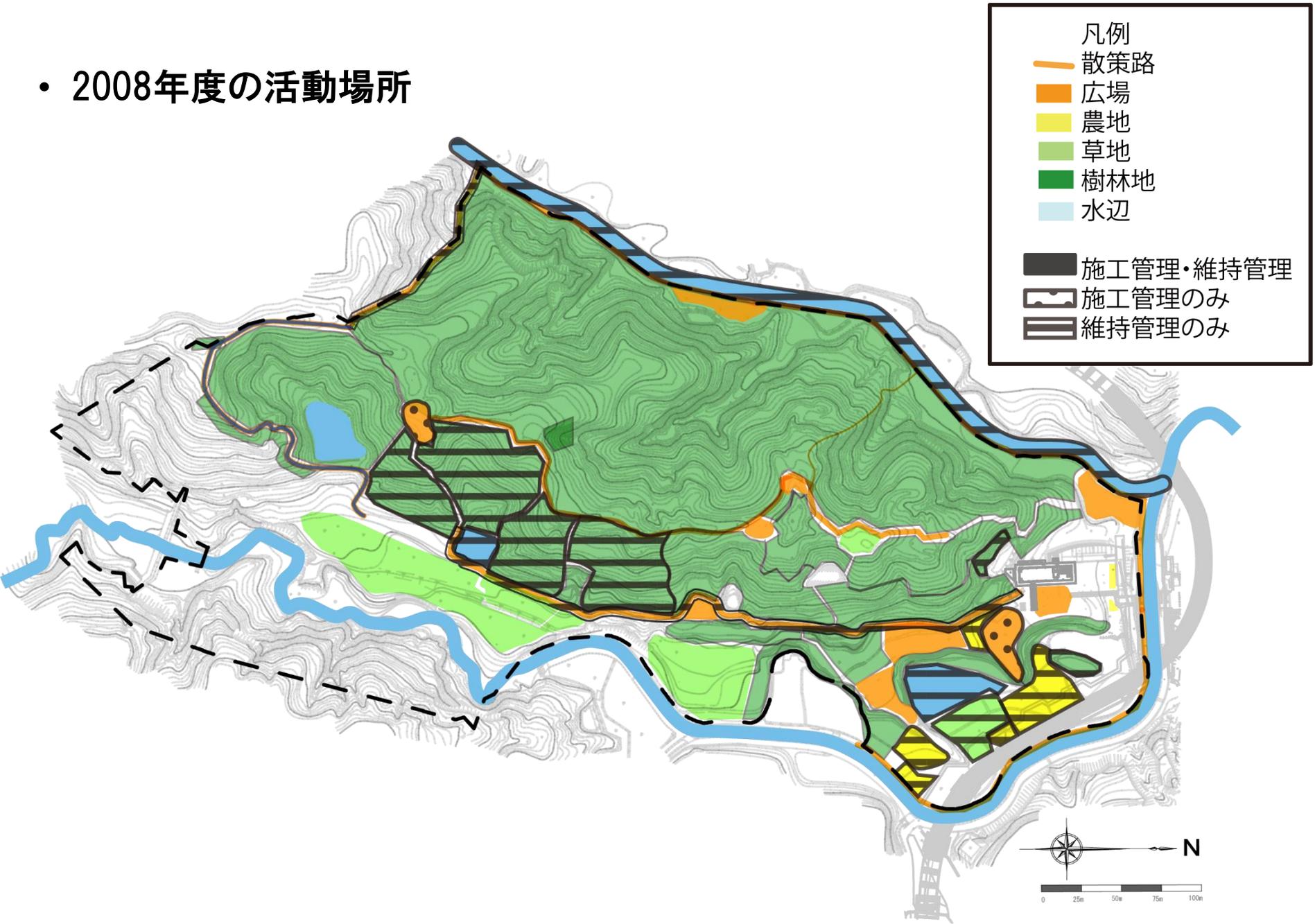
### 3章 市民団体の活動の変遷:活動場所

#### • 2004年度の活動場所

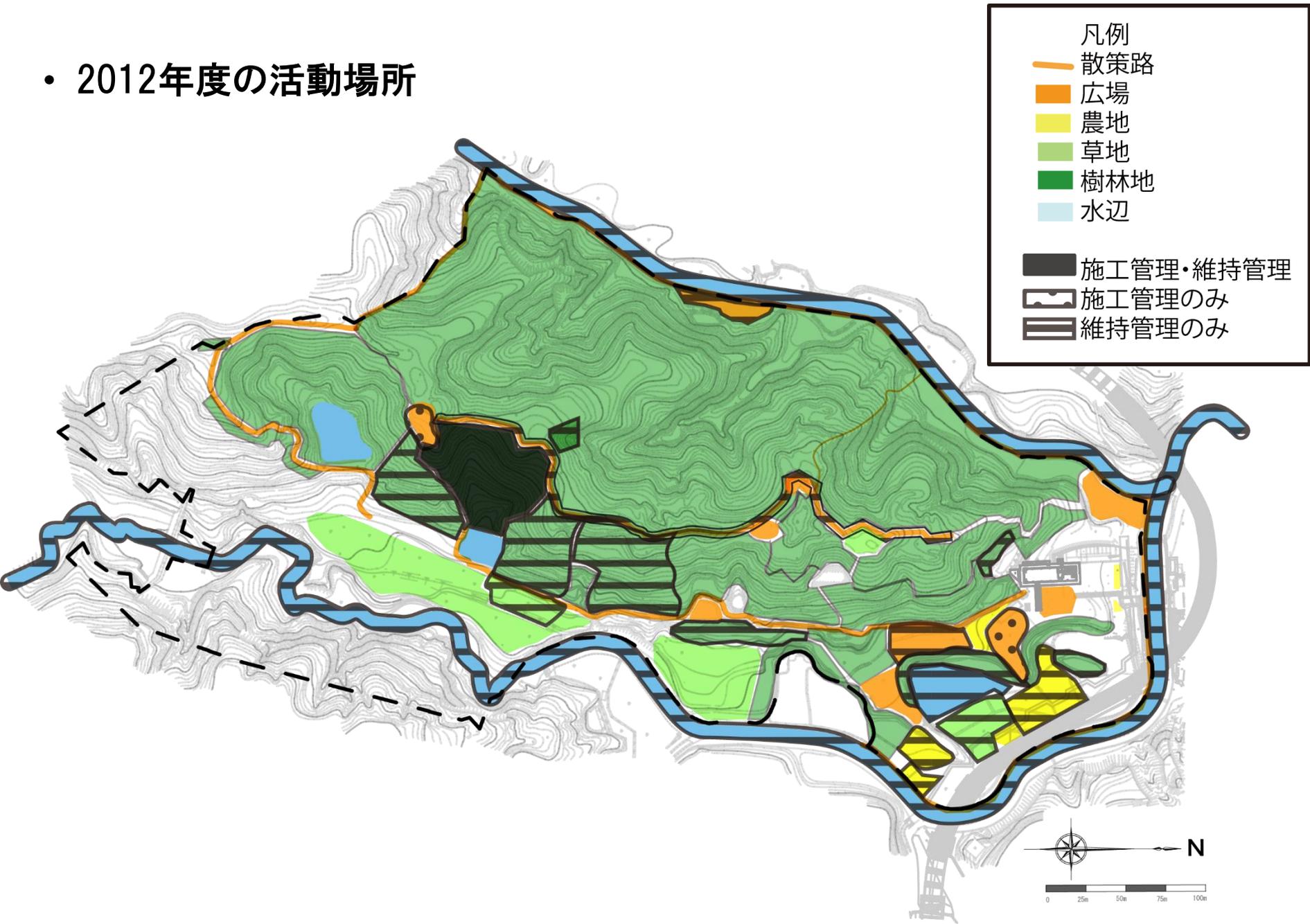


### 3章 市民団体の活動の変遷：活動場所

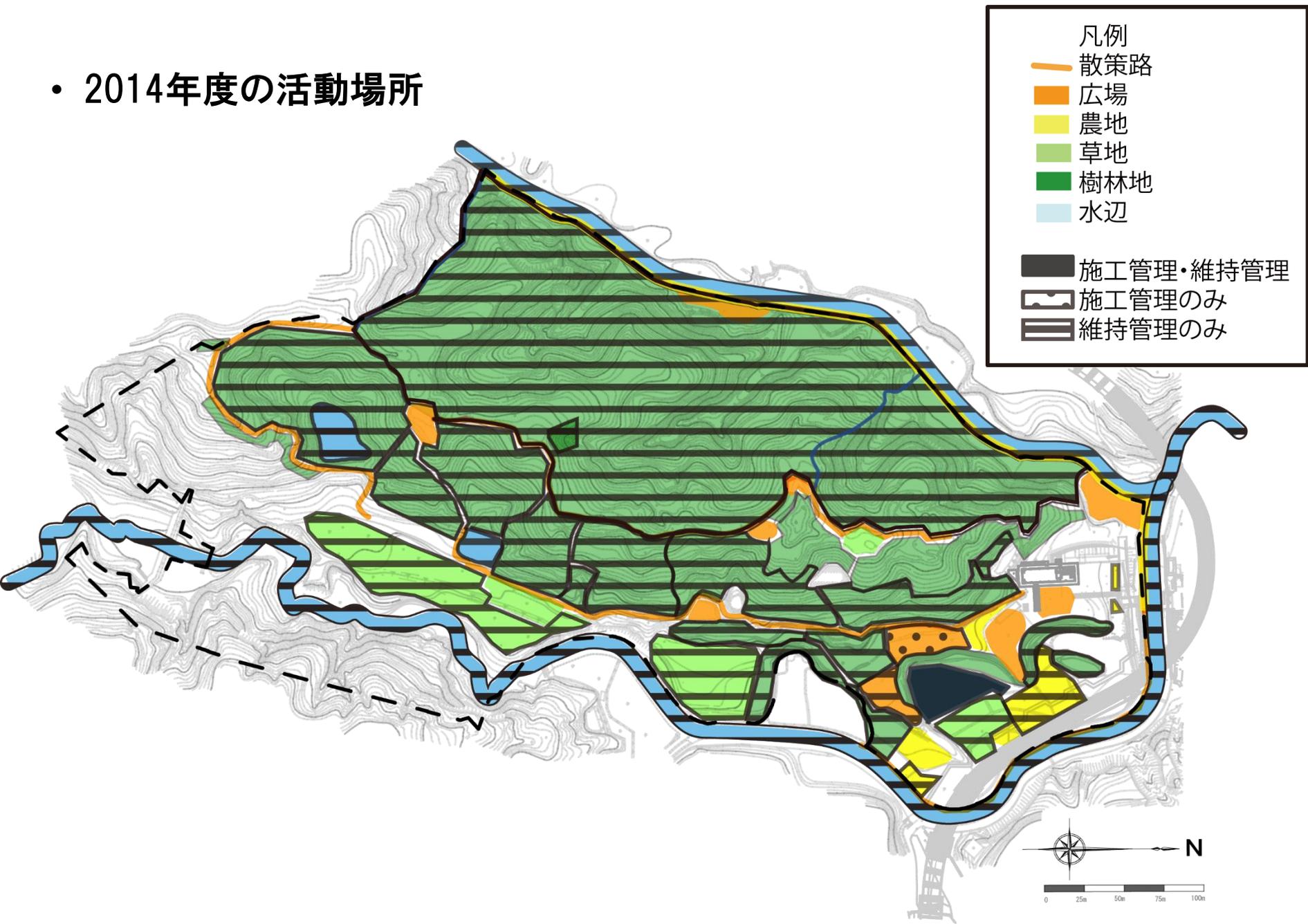
#### • 2008年度の活動場所



## • 2012年度の活動場所



## • 2014年度の活動場所



### 【開園前】

#### ■2004年度：公園づくりスタート時

- 行政と一体で調査や計画・設計に携わるだけでなく、初期の公園整備にも多くの時間を割いている
- 従来のデザインワークショップだけでなく、市民団体が管理することを前提に施工段階に関わることによって、公園づくりが進められたことが明らかになった
  
- 人材育成の活動もスタートさせている
- 市民団体による活動の継続性を考えると、人材育成という役割を市民団体そのものが担っていくことが重要である

## 4章 官民協働型の公園整備・管理において市民団体が担う役割の可能性

### 【開園後】

■2008年度:任意団体

■2012年度:NPO法人化

○公園整備に関わる活動から管理に関わる活動へと比重が移っているが、中でも農地や里山管理といった植物管理で大きな役割を果たしている

→継続的な管理が求められる里山保全型の公園づくりではこのような市民活動が重要な要素となるといえる

○運営管理に関わる活動の中で、各種の市民サービスを提供するプログラム活動が本格化している

→都市公園が環境学習的な機能を発揮する上では市民が市民にサービスするといったことが不可欠の要素と考えられる

### 【開園後】

#### ■2014年度：企業との共同受託

- 活動回数は増加しているものの活動時間や人工が2012年度と比較して減少しており、これは活動の効率化が図られたことによると考えられ、開園前からの活動の継続によるノウハウの蓄積が効果を発揮しているものといえる
- 開園後においても整備が継続しているような「作り続けている公園」ではこの点が重要となる

### 【共通項】

- 各時期とも、自立した市民活動を展開する上で、市民団体の運営に関わる活動も一定量必要であることが明らかとなった
- このような団体運営に関わる項目を一般的な公園整備・管理項目に位置づける必要があると考えられる